

広報つわの Tsuwano



3/26 (火) 津和野町地域活性化複合施設竣工
まごころ市場にちはら開店

※詳細は2・3ページに掲載

5

May.
2024
Vol.223



開店初日の店内の様子



分かりやすい標示と陳列（野菜市場）



開店後多くの方で賑わいました



売り場全体を見渡すことができます（入り口からみた店内の様子）



町内の園児が見学に訪れました



交流スペース



授乳室



キッズスペース



津和野町地域活性化複合施設整備事業

■事業期間：令和5年6月16日～令和6年3月15日

■所在地：津和野町枕瀬975番地1 ■構造：鉄骨造1階建

■延床面積：866.25㎡ ■事業費：487,648,700円

これまでの経過

日原地域で唯一の生鮮食料品を取り扱う店舗となった有会社社マルシン（スーパーニチマル）の事業承継先が決まっておらず、店舗の存続が危惧されていることを受け、令和2年6月に日原連合自治会より小売店等商業施設存続に関する請願の提出があり、同年9月に津和野町議会にて採択されました。

その後、事業承継先を模索していたところ、（株）丸久より事業承継の承諾をいただき、地域活性化包括連携協定締結に至り、本事業に着手しました。



令和5年2月24日協定締結式の様子

施設整備事業について

事業にあたり、内閣府のデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）を獲得し、事業費のうち約3億9千万円は交付金の対象となっております。町財政に極力負担のかからないよう有利な財源の確保に努め、事業実施を行ないました。

工事にあたっては、設計施工一括発注プロポーザル方式により、掘建設（株）を受注事業者として選定し、短い工期の中、建設業各社に卓越した技術と専門的な知見をもって、工期内に施設の竣工をしていただきました。

竣工式の開催

3月26日（火）、津和野町地域活性化複合施設が完成し「まごころ市場にちほら」として、（株）丸久による運営が始まることにともない、施設内の交流スペースにおいて、（株）丸久、日原連合自治会の構成自治会、津和野町議会を来賓に迎え、竣工式を開催しました。

下森町長は、「これを契機として、経済振興、地域の活性化に向け、更なる施策の展開を図っていく。」と述べ、（株）丸久田中代表取締役社長は、「無店舗地域をつくってはいけないという町の思いを受け協力を決めた。会社を挙げて力を入れ、ライフワークとして町や議会と一体となって取り組んでいく。」と決意を述べました。

買い物支援に向けた取組み

当施設は、買い物支援のための拠点機能も持つっており、令和5年度まで運営してきた『津和野町買い物支援センター』を引き継ぐ形で、（株）丸久の主導により、対面販売方式の『移動スーパードキュメント』と電話等による注文販売方式の『まごころ便』の運営を予定しております。



竣工式に参加された皆さま

地域活性化複合施設について

当施設は、小売店の機能に加え、買い物支援センターや交流スペースを併設しております。

売り場については、入店の際に、店内全体が見渡せるような棚の高さの設定や各売り場には大きな標示と文字による表示、商品が美しく見えるような照明の調光や角度の配慮等、様々な視点でこだわりの工夫がされています。

交流スペースには、テレビや机・椅子などが配置されており、売り場で購入したものを食べることができるイトインスペース、キッズスペースや授乳室が備えられています。

丸久と個人事業主がパートナー契約を結び、施設内の商品を移動販売車で利用者の自宅前まで訪問し販売します。4月1日より、まずは『津和野町買い物支援センター』の顧客を引き継ぐ形で運用開始しました。利用者の皆さまに商品を実際に見て、触って選んでもらうことで、買い物をする楽しさを感じていただくとともに、週1～2回の頻度で同じ利用者の方々と対面すること、見守り機能としての役割を果たすことも期待されます。

注文販売方式の『まごころ便』については、（株）丸久により現在準備が進められており、5月中旬頃より、順次開始予定としております。



津和野町長 下森博之

令和6年元旦、能登半島で発生した大地震では甚大な被害が生じております。まずもって、地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。津和野町といたしましても、町営住宅への被災者の受け入れと職員派遣の申し出を行うとともに、災害支援協定を結ぶ石川県志賀町へのふるさと納税における事務代行などの支援を行っておりますが、今後も必要に応じて出来る限りの支援を継続してまいりたいと考えております。

人口減少対策について

さて、本町の人口減少は一向に改善の兆しを見せる状況にありません。けつして人口を増加させることを目標としているわけ

はありませんが、減少の度合いを緩やかにすることを目指した取り組みをこれまで行い、時に成果を認める数字が出る年もあるものの、全体的には「改善」という判断をするデータが出ている状況にはないと考えております。

私が町長に就任した直後の平成22年国勢調査では、本町の減少率は11・4％であり島根県内市町村では一番高い数値となり、当時メディア等にて盛んに取り上げられた消滅可能性都市においても全国上位に位置しておりました。

人口減少は様々な課題を生じさせますが、商工業出身である私にとって一番に危惧したことは、経済の縮小による町内商工業者の閉塞感と将来展望に対する気持ちであります。

そうした方々の苦しみや思いを共有する中で、人口減少に歯止めをかける町政運営を一番に心がけるべきと考え、これまで厳しい財政状況にあつても行財政改革を断行し、様々な対策事業に取り組んできたところであります。

新型コロナウイルス感染症の渦中にあつても、全国に先駆けて経済対策事業を打ち出したのも、常に商工業者の思いに心を寄せてきたことの表れでもあります。

しかしながら、その後の国勢調査においても、若干の数値の改善は見られるものの、町内経済の閉塞感が払しょく出来るほどには到底及ばない減少率の数値が明白に結果として出ております。

町長4期目という長期に及んでいる私にとつて、これまでの取り組みに対する現状の結果は、いかなる言い訳も出れるものではないと厳しく受けとめているところであります。

こうした状況を踏まえ、令和6年度からの2年間を人口減少重点対策期間として位置づけ、短期的効果を得られる視点からの取り組みべき具体策をこれまでの庁議において議論を重ねてまいりました。

教育魅力化による定住対策

本町では、ここ数年来、0歳児からのひとりぐり事業を

推進するとともに、教育の魅力化による定住対策に取り組んでおります。これは藩校養老館教育の流れを汲み歴史的に教育立町を志向してきた本町にとつて、全国のサービス合戦に追従することのない特色ある人口減少対策として、相応しいものであり、その信念に揺るぎはありませんが、一方で教育の魅力化は時間をかけて醸成されるものであり、早急な結果が求められるものではありません。

こうした観点から、今後においても中長期的な視点から教育の魅力化による定住対策に取り組むことと合わせて、短期的な視点からの人口減少対策について、厳しい財政状況に鑑み、経常経費とならないよう重点対策として期間限定においていくつかの新規事業に取り組みたいと考えております。

行財政改革と財政の健全化

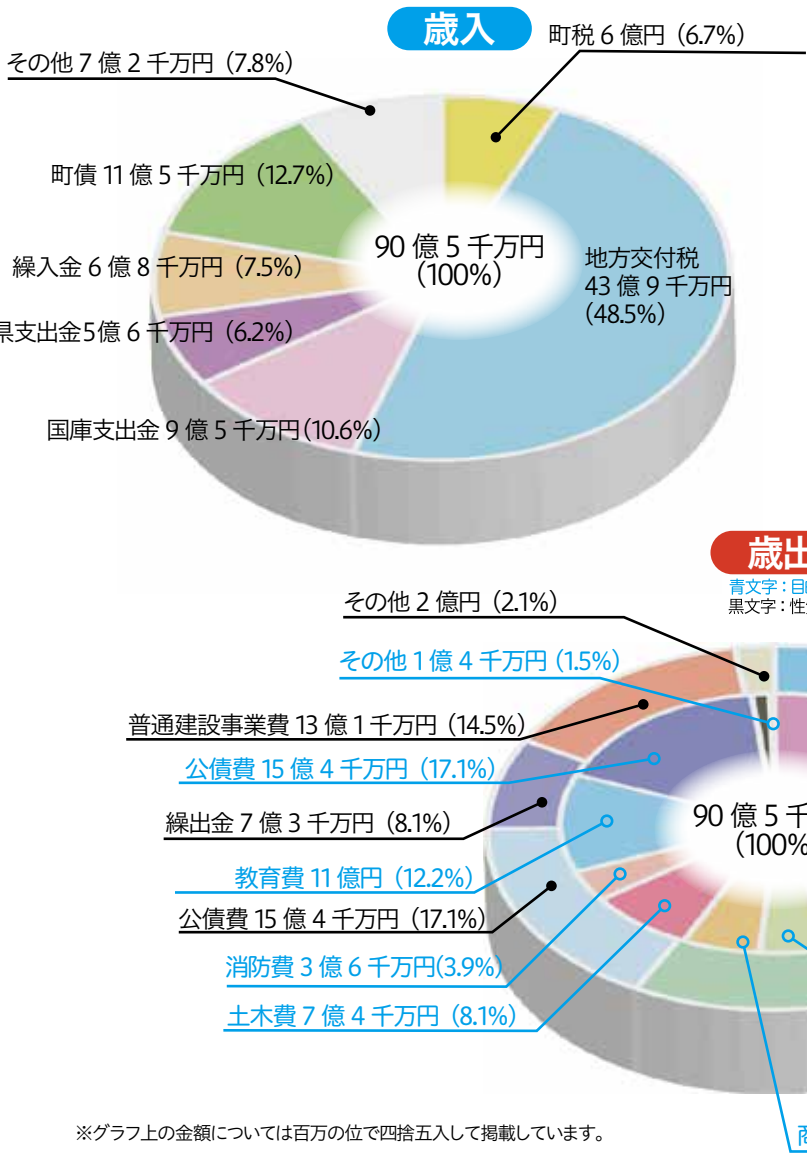
どのような社会状況においても、住民の営みは変わらず続いており、通常の行政運営においても地方創生の取組み

や住民サービスが停滞するようないことがあつてはならないと考えております。

本町は平成17年の合併以来、徹底した行財政改革と財政の健全化に取り組んでまいりましたが、今後も第3次津和野町行財政改革大綱実施計画に基づいた更なる改革に努めるとともに、地方交付税や過疎債の確保に取り組み、財政の健全化とまちづくりのバランスのとれた行政運営を進めてまいります。

おわりに

資源の効率的、効果的な配分を意識しながら、少子高齢化に対応した福祉施策、病院問題などの保健医療対策、地域活力を生み出す源となる商工観光や農林業の振興、津和野ならではの特色ある教育、文化の保存・活用、更には道路や上下水道をはじめとする社会基盤整備など、本町が抱える諸課題の解決と地域振興に取り組んでまいりたいと考えております。



令和6年度の一般会計予算額は、90億4,500万円、前年度当初予算額91億7,500万円に対し1・4％(1億3,000万円)の減額。一般財源総額では、56億6,657万円となり、前年度一般財源総額55億6,039万円に対し1・9％(1億618万円)の増額予算となっています。

なお、配分枠予算を堅持しつつ重点施策を具現化するために、事業費や事務量の増減要因を十分に検証するとともに、原油価格・物価高騰による経費の増加に対応しながら、更なる経費の節減に努めるとともに、後年度負担にも配慮し、基金や町債を効果的に活用するなど、限られた財源の中でより効率的な行政執行と財政運営の確立に徹する予算編成を基本的な考え方としたところであります。

次ページでは、今年度から新たに計画された主な子育て支援策・出生数対策事業についてご紹介します。

特別会計予算 予算額					
特別会計項目	当初予算金額	前年比	特別会計項目	当初予算金額	前年比
国民健康保険事業	10億726万円	5.56%	奨学金	1,215万円	△1.94%
介護保険事業	13億7,851万円	0.49%	診療所	5,906万円	△1.70%
後期高齢者医療	3億2,596万円	1.59%	介護老人保健施設事業	3億5,591万円	2.54%

つわの暮らし推進課

やまもと ひより
山本 日和 津和野町出身



6年ぶりに地元に戻り、地域の皆さまのために働けることを嬉しく思っています。誠実に頑張ります。

令和6年度 新規採用職員紹介

今年度新たに5名の新規採用職員を迎えました。皆さまの力になれるよう決意を新たにしています。一人ひとりの抱負を掲載します。



出生数対策・子育て支援に向けた 新規事業を展開します



※掲載事業は、主な事業となります。

子育て世帯引越し費用 助成事業

担 つわの暮らし推進課 ☎ 74・0092
町外から転入する子育て世帯に対し、新たな生活を始めやすい環境整備のための負担軽減を図る。

出生届お祝い事業

担 税務住民課 ☎ 74・0069
出生届の際（町外への届け出の場合は後日来庁時）、お祝いのメッセージと育児用の紙おむつ等を配布する。

保育所へのおむつ配布事業

担 健康福祉課 ☎ 72・0673
保護者の負担軽減を図るため、町内の保育所におむつを配置する。



産科初診に係る 選定療養費助成金事業

担 健康福祉課 ☎ 72・0673
妊婦が初回診察で妊娠判定検査のため医療機関を受診した際に紹介状を持たずに特定の病院を受診する場合等にかかる選定療養費の補助を行い、妊婦の負担軽減を図る。

産後ケア事業

担 健康福祉課 ☎ 72・0673
産後デイクケアアウトリーチについて助産師に委託し、産婦の負担軽減及び相談体制の充実を図る。

おたふくかぜワクチン 予防接種費用助成事業

担 健康福祉課 ☎ 72・0673
任意接種である、おたふくの予防接種に対し、接種料金の全額補助を行い、保護者の負担軽減を図る。

介護人材養成 修学資金貸与事業

担 医療対策課 ☎ 72・4088
介護福祉士を要請する学校等に在学する者に修学資金を貸与し、町内における介護福祉士の確保及び質の向上を図る。

子ども子育て 応援事業者等補助事業

担 商工観光課 ☎ 72・0652
育児休業取得推進や事業所への女性専用設備設置・改修等、女性の職場環境改善や子育てに力をいれる企業に一部補助を行う。

子育てサービス関係 起業・創業事業者支援事業

担 商工観光課 ☎ 72・0652
町内において、家事代行サービス業、ハウスキーパー業等の子育て世帯を応援するための事業分野に起業・創業する法人、個人事業主を支援する。

土木技術職員 修学資金貸与事業

担 建設課 ☎ 74・0081
役場の土木技術職員及び建築技術職員の業務に従事しようとする学生等に対し、修学資金を貸与し、土木技術職員の確保及び若者定住化を図る。

Uターン・ターン 居住推進事業

担 建設課 ☎ 74・0081
Uターン・ターン希望者に対して、町営住宅等の家賃の一部を助成することにより、持続的な居住促進と空き家部屋の有効活用を図る。

町営住宅等住環境整備事業

担 建設課 ☎ 74・0081
若者世帯が町営住宅等の軽微な模様替えを行う際、費用の一部を補助することで、住環境改善と町営住宅への入居促進を図る。



令和6年度

職員配置

本庁舎

〒699-5292 津和野町枕瀬 218 番地 18



町長	下 森 博 之
副町長	島 田 賢 司

総務財政課 ☎ 74-0028

課長	益 井 仁 志
課長補佐	岸 田 道 治
課長補佐	須 川 寿 賀 子
課長補佐	藤 本 憲 児
	山 本 淳
	清 水 健 太
	長 嶺 将 志
	藤 村 美 希
	石 川 大 樹
	大 庭 耕 平

危機管理室 (総務財政課内)

益田地区広域市町村圏 事務組合（派遣）

柳 井 宏 樹

教育長	岩 本 要 二
-----	---------

教育委員会 ☎ 72-1854

教育次長	山 本 博 之
次長補佐	宮 田 健 一
次長補佐	大 垣 隆
次長補佐	楠 寛
	伊 藤 悟 郎
	村 上 剛 士
	倉 木 翔 史
	一 色 翔 太
	大 庭 美 里
	齋 藤 律 希
	廣 石 早 紀

0歳児からのひとづくり推進室 (教育委員会内)

国スガ推進室 (教育委員会内)

税務住民課 ☎ 74-0069

課長	中 田 紀 子
課長補佐	篠 原 徹
	竹 田 亨 志
	藤 井 安 弘
	城 市 浩 輔
	大 羽 克 仁
	中 西 あ ゆ み
	菅 田 祐 樹

出納室 ☎ 74-0082

会計管理者	小 藤 信 行
	石 川 慎 太 朗

総合窓口・住民係 (税務住民課内) ☎ 74-0059

課長補佐	瀧 山 浩 美
	栩 木 恵 美
	永 田 達 哉
	青 柳 秀 太
	田 中 奈 都
	定 富 楓

議会事務局 ☎ 74-0089

事務局長	倉 木 正 行
------	---------

令和6年4月1日付け人事異動で職員の配置が次の通り変更となっています。
公民館、保育園などの庁舎以外の住所等については各施設へお問合せ下さい。

つわの暮らし推進課 ☎ 74-0092

課長	宮 内 秀 和
課長補佐	山 本 早 苗
課長補佐	阿 部 光 博
	陶 山 尚 美
	横 田 雄 一
	金 山 大 将
	豊 田 悠 策
	森 本 啓 介
	山 本 日 和

津和野町東京事務所 ☎ 03-5615-8358

所長（兼務）	宮 内 秀 和
	佐 伯 晃

建設課 ☎ 74-0081

課長	安 村 義 夫
課長補佐	三 浦 誠 二
	川 崎 優 一
	三 浦 香 織
	岸 田 浩 明
	永 岡 謙 太
	吉 川 健 太
	武 田 雄 大
	木 村 雄 大
	青 木 早 知 枝 (再 任 用)

土地改良区 (建設課内)



津和野庁舎

〒699-5605 津和野町後田口 64 番地 6



増築棟



津和野共存病院内

〒699-5604 津和野町森村口 141



医療対策課 ☎ 72-4088

課長	清 水 浩 志
課長補佐	清 水 孝 倫
	植 田 直 樹
	河 野 雅 美
	江 上 い ず み
	市 村 美 奈
	太 田 涼 太 郎
	笹 木 康 平

地域包括支援センター (医療対策課内) ☎ 72-0683

美術館・保育園等施設

教育委員会日原窓口 ☎ 74-0302

面村紗里菜

森鷗外記念館 ☎ 72-3210

副館長（兼務）	青 木 貴 志
	大 山 優 子

安野光雅美術館 ☎ 72-4155

副館長	青 木 貴 志
-----	---------

桑原史成写真美術館 ※御用の際には安野光雅美術館 (☎ 72-4155) へおかけ下さい。

館長（兼務）	山 本 博 之
次長補佐（兼務）	青 木 貴 志

津和野今昔館 ☎ 72-3210 ※御用の際には森鷗外記念館 (☎ 72-3210) へおかけ下さい。
--

館長（兼務）	山 本 博 之
（兼務）	大 山 優 子

郷土館 ☎ 72-0300

館長（兼務）	岩 本 要 二
	小 杉 紗 友 美
	河 良 純 平

日原文天台 ☎ 74-1646

台長（兼務）	山 本 博 之
	椋 木 将 史

給食センター ☎ 72-1143

センター長（兼務）	山 本 博 之
	山 本 徹
	田 村 鉄 治
	大 谷 高
	須 川 大 士
	松 本 利 和 (再 任 用)

青原保育園 ☎ 75-0230

園長（兼務）	土 井 泰 一
副園長	柳 井 江 利 子
副園長	佐 々 木 か お り
	石 村 直 子
	長 嶺 ふ た ば
	岩 田 夢 花
	竹 内 留 美

畑迫保育園 ☎ 72-1595

園長（兼務）	土 井 泰 一
副園長	佐 々 木 正 子
	篠 原 純 子
	水 津 智 美
	井 上 史 子

日原図書館 ☎ 74-0355
津和野図書館 ☎ 72-0155

退職者 (令和6年 3月31日付)
青木早知枝
松本利和
松原治毅
内藤雅義
宅野文子

0歳児からのひとづくり事業

育てたい力

課題を見抜く力

対話する力

行動する力・創造する力



教育魅力化～津和野中学校×津和野高校

津和野中学生と津和野高校生が対話する「中高ツワトーク」を実施しました！

3月5日（火）、津和野中学2年生18名と、ツコウの1～3年生の有志21名が1対1で対話する「中高ツワトーク」を実施しました。異年齢の人とじっくり話すことを通して、コミュニケーション力を高めることはもちろん、多様な考え方に接することで自分自身について考え、より豊かに生きることを目的としています。

参加した中学生からは「高校はちょっと怖くて不安があったけど、話を聞いて楽しい事がいっぱいあると知りました。高校進学への不安が少なくなったし、来年は受験に向けて頑張りたいと思います。」「ツコウには個性的な人がいっぱいいて、みんな優しいと思いました。」などの感想があり、ツコウ生からは「伝えたいことがしっかりと伝えられて達成感があったし、中学生ならではの質問もありとても楽しかったです。」「自身の高校生活を振り返りながら話すので、自分を見つめなおす良い機会になりました。」などの感想がありました。これからも中学生と高校生それぞれにとっての学びの機会を創出していきます。



日原天文台×公民館×教育魅力化

安野光雅美術館で「春の星空コンサート」を開催しました！

3月9日（土）、日原天文台の主催、安野光雅美術館・町内各公民館・津和野高校（合唱部、グロウカルラボ）・つわの学びみらいの共催にて「春の星空コンサート」を開催しました。約60名の方にご来場いただき、ツコウ合唱部による歌やピアノ演奏、日原天文台職員によるプラネタリウムでの星のお話や鑑賞など、文化・芸術に触れながら学びも得られる素晴らしい時間となりました。

会場では、石川県能登半島の復興支援として、中高生が中心となり募金活動や手作りお菓子のチャリティー販売などを行いました。当日集まった募金3万2千円は、日本赤十字社を通じて全額寄付させて頂きました。



令和3年に設立された「一般財団法人つわの学びみらい」が、健康福祉課や教育委員会、現場の先生方とともに、これらの活動に取り組んでいます。詳しくは、つわの学びみらいのホームページ・Facebookをご覧ください！



HP



Facebook

【一般財団法人つわの学びみらい】 所在地：津和野町後田ハ12-3 ☎ 72・1506 ✉ info@tsuwano-mm.org

「大人になっても自ら学び続ける」ひと

平成30年に町が策定した「0歳児からのひとづくりプログラム」に掲げられている、津和野町の未来を担う人材像です。

この地域総ぐるみによるひとづくりを持続的に体現し、「学び続ける・問い続ける・変わり続ける町」であるために取り組んでいることを紹介します。

保育園

「子どもが自由に遊べる園庭へ」一直地保育園ー

直地保育園の園舎と園庭の間にはコンクリートの階段があり、子どもが転倒すると大きな怪我に繋がりがねない場所となっていました。階段を使用するときには職員が側につき、安全を守ってきましたが、「自由に楽しく遊べるような場所にしたい」という思いから、階段を土で埋める作業を行っています。「工事ごっこ」として楽しみながら取り組んでいるため時間はかかりますが、これから安全に遊べる場所へと変化するかと思います。楽しみに見守りたいと思います。



「みんなで分けよう！」一山のこども園うしのしっぽー

うしのしっぽの園舎から山を少し下っていくと、胡桃の木があります。そこで、その実をいくつか手に入れたKくん。袋に入れて少し上の拠点に戻ってくると、「みんなで分けよう」「どれがいい？」と集まってきた年下の子どもに話を聞き始めました。側にいる保育士は声をかけずに見守ります。どの子がどれを食べるか決まると、「じゃあ割るね！」と石でたたき、みんなで分け合って食べていました。大人が間に入らなくとも自分たちで話して解決していく姿におおきな成長を感じました。



【本稿に関するお問い合わせ】 津和野町役場 健康福祉課 ☎ 72・0673

【本稿に関するお問い合わせ】 津和野町役場 教育委員会 ☎ 72・1854



令和 6 年度固定資産税縦覧帳簿の縦覧について

税務住民課 ☎ 74-0069

- 縦覧制度とは、納税者に他の資産についても縦覧し、評価額を比較することで、評価額の適正さを確認していただくための制度です。
- 縦覧を希望される方は、必要書類を持参のうえ、ご来庁ください。
- 1. 縦覧期間**
5月31日（水）まで
9時～17時（土・日・祝日を除く）
 - 2. 縦覧場所（役場）**
 - ・本庁舎 税務住民課
 - ・津和野庁舎 商工観光課 総合窓口
 - 3. 縦覧できる方**
 - ①「津和野町の固定資産税の納税者」及び代理人
 - ②委任を受けた納税管理人
 - ③委任を受けた同居の親族（納税管理人と同居の親族については、納税通知書又は課税明細書の提示があれば委任があつたものとみなします。）
 - ・「土地」のみ所有している方は「土地」についてのみ縦覧できます。
 - ・「家屋」のみ所有している方は「家屋」についてのみ縦覧できます。
 - 5. 縦覧手数料**
無料
- 縦覧できる方は「家屋」についてのみ縦覧できます。
- ・「土地・家屋」を所有している方は「土地・家屋」について縦覧できます。
- ※ただし、他の市町村の納税者は当町の縦覧帳簿は縦覧できません。
- 4. 必要書類等**
 - ①本人であることを確認できるもの。
 - ・納税通知書又は課税明細書
 - ・マイナンバーカード、運転免許証、身分証明書、健康保険証等
 - ②代理人の場合、代理権限を授与された「代理人選任届」が必要となります。



手話言語条例を制定しました

健康福祉課 ☎ 72-0673

令和6年3月13日、津和野町議会の議決を得て、津和野町手話言語条例が制定されました。

この条例は、手話への理解及び普及を推進し、全ての町民が共生することのできる地域社会を実現することを目的としています。

多くの町民の皆さまが手話に触れ、関心を持ち、学び、使用する機会を提供しなが



手話言語条例制定後の集合写真

ら、一人一人が尊重され、共に安心して暮らすことのできる社会を目指します。



2024 北東アジア交流の翼 in しまね 参加青年募集！

商工観光課 ☎ 72-0652

島根県国際交流事業「2024北東アジア交流の翼inしまね」の参加青年を募集します。

プログラムの企画・運営や北東アジア地域等の青年たちとの交流などを通して、相互理解を深め、国際的視野とリーダーシップを身に付けることができます。

期 間
8月21日（水）～8月26日（月）（宿泊あり）

※その他事前・事後研修、報告会への参加が必要。

内 容
来県する中国、韓国等の青年と島根県の青年たちの国際交流プログラム。県内でテーマに沿った視察や意見交換、日本文化体験、交流合宿などを行う。

対 象
18歳～30歳（4月1日現在）の島根県在住者または出身者

募集人数 7名程度

参加費 無料

応募締切 5月20日（月）

申し込み・問い合わせ（公財）しまね国際センター ☎ 0852・31・5056

詳 細
<https://www.sic-info.org>



第 34 回つわの S L 健康マラソンを開催

教育委員会 ☎ 72-1854



津和野高校柳井さんによる選手宣誓（開会式）

3月10日（日）、晴天に恵まれた中、第34回つわのSL健康マラソンを開催しました。

大会当日は、「ハーフ」、「10km」、「3・2km」、「1・8km」の4コースに、全国各地から490名のランナーが集まり、早春の津和野町内を『SLやまぐち号』のごとく駆け抜けました。

参加者の皆さま、町民の皆さま、役員のご協力、沿道でのご声援、ありがとうございました。

結果の詳細については、津和野町ホームページで公表しております。



3.2kmスタート地点の様子



力強い走りのランナーの皆さん



殿町通りを駆け抜けるランナー



車検での「納税証明書の提示」が原則不要になりました（二輪車を除く）

税務住民課 ☎ 74-0069

「軽JNKS（軽自動車税納付確認システム）」の運用が開始され、四輪・三輪の軽自動車税（種別割）の納付情報を、軽自動車検査協会がオンラインで確認できるようになりました。これにより、車検時の納税証明書の提示は原則不要となっています。

なお、納付方法によっては、納付情報が軽JNKSに登録されるまで日数を要する場合があります。納付後すぐに車検を受ける場合は、金融機関の窓口等で納付し、納税通知書に添付された納税証明書を提示してください。

（ご注意ください）

※二輪の小型自動車は対象外です。車検時にはこれまでどおり納税証明書の提示が必要です。

※次の場合も、納税証明書の提示が必要です。

- ・納付後すぐに車検を受けたい場合
- ・中古車の購入直後の場合
- ・他の市町村から引越した直後の場合

これまで、軽自動車税（種別割）を口座振替で納付された場合、車検用納税証明書を送付していましたが、軽JNKSの運用開始に伴い、二輪の小型自動車のみ車検用納税証明書を送付しております。

口座振替で納付された方で、納付情報が軽JNKSに登録されるまでの期間（5月31日～6月初旬）に車検を受ける方は、口座振替されたことが確認できる通帳を持参のうえ、本庁舎税務住民課または津和野庁舎総合窓口へお越しください。車検用納税証明書（手数料無料）を発行いたします。



国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

健康福祉課 ☎ 72-0651

日本国内に住むすべての方は、20 歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。学生については、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。

対象者

学生納付特例を受けようとする年度の前年の所得が一定以下（※1）の学生（※2）が対象です。なお、家族の方の所得の多寡は問いません。

（※1）所得基準（申請者本人のみ）

128 万円（令和2 年度以前は118 万円）＋扶養親族等の数×38 万円＋社会保険料控除等

（※2）大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学校、専修学校および各種学校、一部の海外大学の日本分校に在学する方で夜間・定時制課程や通信課程の方も含まれます。

必要な添付書類

・基礎年金番号通知書のコピーまたは年金手帳（氏名の記載ページ）のコピー等

・学生等であることまたは学生等であったことを証明する書類

保険料の追納

学生納付特例の承認を受けた期間は、10 年以内であれば保険料をさかのぼって納めること（追納）ができます。学生納付特例の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3 年度目以降に保険料を追納する場合には、承認を受けた当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。

申請先

住民登録をしている市区町村、年金事務所、在学中の学校（学生納付特例の代行事務を行う許可を受けしている場合に限る）等。

申請手続きなどについて詳しくは、健康福祉課、本庁舎総合窓口または浜田年金事務所（☎0855・22・0670）までお問い合わせください。



全国戦没者追悼式の参列者を募集します

健康福祉課 ☎ 72-0673

島根県では、先の大戦により亡くなられた方に追悼の誠をささげ、平和を祈念するため、政府主催により実施される『全国戦没者追悼式式典』に島根県遺族代表として参列していただく方を募集します。

〇とき

8 月14 日（水）～15 日（木）

1 泊2 日（式典は15 日）

〇ところ

日本武道館（東京都千代田区北の丸公園2 番3 号）

〇対象

次の全てを満たす県内在住者

①日華事変（昭和12 年7 月7 日）以降の軍人・軍属等戦没者の遺族

②戦没者の遺族である配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫、甥姪、曾孫、子・兄弟姉妹・孫・甥姪の配偶者、18 歳未満の遺族（令和5 年8 月15 日時点）とその保護者

③健康状態良好で、2 日間の団体行動に耐えられる方（介助者なしで行動が可能であること）

〇参加費

松江市を起点とした東京までの往復運賃と宿泊費は公費で定額助成します。その他の費用は自己負担となります。（参加費は無料ではありません。）

〇申込期限

5 月24 日（金）

〇応募方法

健康福祉課へご連絡ください。

〇その他

①応募者の中から続柄、年齢等を考慮のうえ県で選考いたします。

②参列については、一般財団法人島根県遺族連合会が主催する旅行団により実施し、集合から解散までは原則すべて団体行動となります。

③参列が決定してから辞退されると、時期によってはキャンセル料を支払っていただく場合があります。

④選考結果は、7 月上旬頃までに島根県よりお知らせします。

⑤新型コロナウイルス感染症の感染状況により変更となる場合があります。



おたふくかぜ予防接種の費用助成について

健康福祉課 ☎ 72-0657

4 月1 日よりおたふくかぜ予防接種の費用助成が始まりました。

おたふくかぜは、ムンプスウイルスの感染によっておこる全身性感染症です。耳下腺・顎下腺等の腫れと痛みを主症状としますが、重症化すると難聴等の合併症を発症するおそれがあります。この予防接種は「任意接種」ですので、希望する方は、予防効果や副作用について十分にご理解の上で接種するようお願いいたします。

対象者

津和野町に住所を有し、1 歳から小学校就学前までの子ども

助成対象接種

令和6 年4 月1 日以降の接種

助成額

接種費用の全額助成（2 回まで）

助成方法

償還払いで対応します。以下の書類を持参のうえ、窓口にお越しください。

①予防接種を受けたことを証明するもの（領収書・母子手帳・予診票の写しなど）

②振込先のわかるもの（通帳・キャッシュカードなど）

手続き窓口

「本庁舎」

税務住民課（総合窓口）

健康福祉課

接種方法

①医療機関に予約する

②予約した日に医療機関で予防接種を受ける（問診票は各医療機関にあるものを使用して下さい）

③医療機関に接種費用を支払う

④必要書類を持参して役場で手続き



带状疱疹ワクチン接種の費用助成について

健康福祉課 ☎ 72-0657

4 月1 日より50 歳を過ぎた方へ带状疱疹ワクチン接種の費用助成が始まりました。

带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスが原因で発症します。子どもの頃に水ぼうそうにかかった後もウイルスが神経に潜伏していて、加齢や疲労、ストレスなどで免疫力が低下するとウイルスが再び目覚め発症します。発症予防、重症化予防が期待できるとされていますので、接種をおすすめします。

対象者

津和野町に住所を有し、接種当日に50 歳以上の方

助成対象接種

令和6 年4 月1 日以降の接種

助成額

ワクチンには生ワクチンと不活化ワクチンの2 種類があります

「生ワクチン」

接種回数…1 回

助成費用…5,000 円

「不活化ワクチン」

接種回数…2 回

助成方法

償還払いで対応します。以下の書類を持参のうえ、窓口にお越しください。

①予防接種を受けたことを証明するもの（領収書／接種済証／予診票の写しなど）

②振込先のわかるもの（通帳・キャッシュカードなど）

手続き窓口

「本庁舎」

税務住民課（総合窓口）

健康福祉課

接種方法

①医療機関に予約する

②予約した日に医療機関で予防接種を受ける（問診票は各医療機関にあるものを使用して下さい）

③接種費用は一旦全額医療機関へ支払う

④必要書類を持参して役場で手続き

5月	日 -Sunday-	月 -Monday-	火 -Tuesday-
固定資産税…第1期 軽自動車税…第1期 国民健康保険税…第2期 後期高齢者医療保険料 ……第2期 介護保険料…第2期 町税等の支払いは口座振替が便利でおススメです			
納期限5月31日			
各料金・税金は納付期限までに納付しないと、20日以内に督促状を発送します。 その後の納付には100円の手数料が別途必要となります。	5 こどもの日 ◎青野山ハイキング (青野礮/10:00-) ◎石見神楽公演(木ノ口社中) (なごみ) /11:00-12:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	6 振替休日	7 ◎パソコン教室 (日公) /10:00-12:00) ◎なかよし体操中座 ^{※1} (中座会館/10:00-11:30) ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-) ◎青原百歳体操 ^{※1} (青原公民館/13:30-15:00)
主な行事のお問合せ先 ■行政相談 総務財政課…………☎74-0028 ■交通事故相談 島根県交通事故相談所 ☎0852-22-5102 ■無料人権相談 税務住民課…………☎74-0059 ■健康相談, 育児相談, 乳児・幼児健診, ケアサロン, 手話生活相談, 心の相談, ひとり親巡回就業相談 健康福祉課…………☎72-0657…………☎72-0673 ■心配ごと相談(各地区含む), 無料法律相談 社会福祉協議会 津和野支所…………☎72-1494 ■明るい生活相談 社会福祉協議会本所☎74-1617 ■パソコン教室, フラダンス 日原中央公民館…☎74-0302 ■水彩画教室 津和野町民センター☎72-2070 ■キラキラ体操教室, 元気アップ教室, フォロー教室 地域包括支援センター☎72-0683 ■断酒会 断酒会鹿足支部 ☎090-9061-8012 ■囲碁クラブ 滝元枕瀬公民館…☎74-0680 ■津和野夜神楽 津和野町観光協会…☎72-1771	12 ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	13 ◎畑迫 HBG 体操クラブ ^{※1} (畑迫公民館/10:00-11:30)	14 ◎パソコン教室 (日公) /10:00-12:00) ◎青原百歳体操 ^{※1} (青原公民館/10:00-11:00) ◎乳児健診 (町セ) /午後) ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-) ◎音読会 (津和野図書館/14:00-)
19 ◎石見神楽公演(須子社中) (なごみ) /11:00-12:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12) ◎しまね家庭の日 ^{※3}	12 ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	13 ◎畑迫 HBG 体操クラブ ^{※1} (畑迫はたるの宿/10:00-12:00)	21 ◎パソコン教室 (日公) /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-) ◎青原百歳体操 ^{※1} (青原公民館/13:30-15:00)
26 ◎道の駅シルクウェイにちはら感謝祭 (シルク) /10:00-15:00) ◎第175回輪読鷗外 (森鷗外記念館/10:00-11:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	19 ◎石見神楽公演(須子社中) (なごみ) /11:00-12:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12) ◎しまね家庭の日 ^{※3}	20 ◎つわのオレンジカフェほっと (畑迫はたるの宿/10:00-12:00)	21 ◎パソコン教室 (日公) /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-) ◎青原百歳体操 ^{※1} (青原公民館/13:30-15:00)
27 ◎道の駅シルクウェイにちはら感謝祭 (シルク) /10:00-15:00) ◎第175回輪読鷗外 (森鷗外記念館/10:00-11:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	26 ◎道の駅シルクウェイにちはら感謝祭 (シルク) /10:00-15:00) ◎第175回輪読鷗外 (森鷗外記念館/10:00-11:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	27 ◎こころの相談 (町セ) /13:00-16:00) ◎小川はつらっクラブ ^{※1} (小川公民館/14:00-15:30)	28 ◎ぴょんぴょん教室 (日原子育て支援センター/9:30-11:00) ◎パソコン教室 (日公) /10:00-12:00) ◎つわのオレンジカフェほっと (社協津和野/10:00-12:00) ◎名賀のぞみクラブ ^{※1} (名賀地域センター/10:00-11:30) ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-) ◎青原百歳体操 ^{※1} (青原公民館/13:30-15:00) ◎音読会(津和野図書館/14:00-)

水 -Wednesday-	木 -Thursday-	金 -Friday-	土 -Saturday-
1 ◎しょうぶ湯 (なごみ) /10:00-21:00) ◎さくら会 ^{※1} (須川公民館/10:00-11:30) ◎水彩画教室 (町セ) /19:00-)	2 ◎温泉・レストラン特別営業日 (なごみ) ◎津和野地区ゴムバンド教室 (町セ) /10:00-11:30)	3 憲法記念日 ◎SLやまぐち号運行再開日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	4 振替休日 ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)
8 ◎ひのきの湯 (なごみ) /10:00-21:00) ◎育児・栄養相談 (でこぼこ広場(うしのしっぽ隣接)/10:00-11:30) ◎しまね西部若者サ-ト-ション出張相談会 (やま) /11:00-12:00) (町セ) /13:30-15:00) ◎遺言・相続・後見相談 (やま) /13:30-16:00) ◎手話生活相談 (役場本庁舎/13:30-16:00) ◎断酒会 (町セ) /19:00-21:00)	9 ◎幼児健診 (プラサ枕瀬/午後) ◎つわのオレンジカフェほっと (やま) /13:30-15:15) ◎あさぎりの湯定休日 (なごみ)	10 ◎元気会 ^{※1} (やま) /10:00-11:30) ◎心配ごと相談・行政相談・人権相談 (福セ) /10:00-12:00) ◎囲碁クラブ (プラサ枕瀬/13:00-17:00) ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-) ◎史談会 (町セ) /13:30-)	11 ◎月いちボランティア (社協津和野支所/8:00-9:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)
15 ◎しょうぶ湯 (なごみ) /10:00-21:00) ◎にこにこ会 ^{※1} (プラサ枕瀬/10:00-11:30) ◎すみれ会 ^{※1} (小瀬会館/13:30-15:00) ◎かけ橋の会 (町セ) /14:00-16:00) ◎断酒会 (プラサ枕瀬/19:00-21:00) ◎水彩画教室 (町セ) /19:00-)	16 ◎津和野地区ゴムバンド教室 (町セ) /10:00-11:30) ◎リハビリ来い、鯉クラブ ^{※1} (町セ) /10:00-11:30) ◎あさぎりの湯定休日 (なごみ)	17 ◎明るい生活相談・行政相談 (やま) /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-) ◎囲碁クラブ (プラサ枕瀬/13:00-17:00) ◎無料法律相談 (福セ) /13:30-16:00)	18 ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12) ◎津和野夜神楽(左燈神楽社中) (町セ) /20:00-)
22 ◎ひのきの湯 (なごみ) /10:00-21:00) ◎手話生活相談 (役場本庁舎/13:30-16:00) ◎断酒会 (プラサ枕瀬/19:00-21:00)	23 ◎津和野町 GG 場 5月定例会 (シルク) /8:30-13:00) ◎育児・栄養相談 (子育てふれあいルームぶどうの木(幼稚園)/10:00-11:30) ◎あさぎりの湯定休日 (なごみ)	24 ◎心配ごと相談・行政相談 (福セ) /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-)	25 ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)
29 ◎しょうぶ湯 (なごみ) /10:00-21:00) ◎ワーク WORK 相談 (障害者福祉センターはなみずき/13:30-)	30 ◎あさぎりの湯定休日 (なごみ)	31 ◎日原図書館・津和野図書館休館日 ◎いきいき百歳体操 ^{※2} (町セ) /13:00-)	